## 水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

 $03(3520)8261 \sim 8262$ 

2024 年 4 月 3 週 (4月12日~4月18日)

前年同期 (4月14日~4月20日)

## 1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩 干 加 工 品
一日平均取扱数量 (t)	1177	625	263	289
前 週 比 (%)	114	110	119	121
前年同期比(%)	103	100	111	104

2 魚種別取扱状況(各地\*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

П	品名	Þ	一 目	平 均	取	扱 数 量	(t)	主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力
口口		泊	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	(サイズ)
マ	グ	口	39.5	110	<b>↑</b>	106	<b>↑</b>	各地	生	15120	6394	2160	108	127	_
								海外	生	7020	4321	2484	147	112	_
メ	バ	チ	50.8	106	<b>↑</b>	70	$\downarrow$	各地*	冷凍	2484	1068	788	99	89	_
ア		ジ	59.0	96	$\downarrow$	92	$\downarrow$	佐 賀	中	1296	518	432	96	114	180-200g/尾
								高 知	中小	972	756	540	82	189	110-120g/尾
サ		バ	24.6	127	<b>↑</b>	81	$\downarrow$	京都ほか	_	1080	400	216	88	100	7-10入/5kg
イ	ワ	シ	28.9	111	$\uparrow$	95	$\downarrow$	鳥 取	_	648	313	216	85	98	100-110g/尾
ス	ルメ	イカ	6.4	116	<b>↑</b>	149	<b>↑</b>	富山ほか	_	1944	1223	756	99	96	15-20入/5kg
冷	スル	メイカ	1.0	111	<b>↑</b>	36	$\downarrow$	各地	_	2376	-	2160	-	-	-
サ	ン	マ	1.0	83	$\downarrow$	125	$\uparrow$	各地	解凍	1620	_	864	_	_	_
力	レ	イ	19.4	118	$\uparrow$	118	$\uparrow$	北海道	マ	540	432	216	97	97	-
								青森ほか	マコ	648	558	324	109	67	-
								北海道	アカ	648	464	324	88	102	-
								北海道	アサハ゛	324	493	270	114	130	-
ハ	マ	チ	12.5	91	$\downarrow$	152	<b>↑</b>	愛媛ほか	野〆	1026	999	972	100	68	5-6kg/尾
塩	サ	ケ	21.8	117	$\uparrow$	113	$\uparrow$	北海道	トキ	_	_	_	_	_	_
								北海道	アキ	972	918	864	100	89	_
タ	ラ	類	6.8	94	$\downarrow$	92	$\downarrow$	岩手ほか	生	378	_	324	-	-	4-5kg/尾
								宮 城	ぶわ	_	1512	-	100	-	4-7枚入/5kg
力	ツ	オ	33.5	174	<b>↑</b>	80	$\downarrow$	鹿児島	_	2160	734	432	62	113	2-5kg/尾
牛	ンメ	ダイ	10.1	120	$\uparrow$	111	$\uparrow$	千葉ほか	_	4644	1706	1080	88	105	0.5-1.5kg/尾

## 3 豊洲市場概況

今週は17日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ10%の増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、12日(金)、週末の取引に入ったが、買い気は振るわなかった。スルメは1-2割反落、ブリは1-2割下落、イワシは軟調、サバは弱保合、カツオはしっかり、アジは小動き。相場全体では軟調。13日(土)、休市前の取引、天候の回復で買い気は上向き、荷動きはおおむね良好だった。アジが強保合、ブリは小反発、スルメは底堅い値動き、イワシは安値が継続、カツオは弱保合、サバは保合。相場全体では小動き。15日(月)、週明けの取引、買い気は順調。カツオは軟調、サバは小安い、アジは強保合、イワシとブリはともに保合、スルメはまちまち。相場全体では小甘い。16日(火)、休市前で買い気は引き続き順調。スルメは堅調、サバは強保合、ブリは1-2割下落、カツオは小甘い、イワシは弱保合、アジは保合。相場全体ではまちまち。18日(木)、休市明けの取引、おおむね順調な荷動きとなった。イワシは堅調、アジは1-2割下落、サバとスルメはともに小動き、カツオは保合った。相場全体では強保合。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が佐賀、中小型が高知主体に入荷。数量は前週に比べ4%減少し、価格は中型が0.5割弱安、中小型が2割弱安。サバは京都と長崎主体に入荷。数量は前週に比べ27%増加し、価格は1割強安。イワシは鳥取主体に入荷。数量は前週に比べ11%増加し、価格は1.5割安。スルメイカは富山と長崎主体に入荷。数量は前週に比べ16%増加し、価格はほぼ変わらず。カツオは鹿児島主体に入荷。数量は前週に比べ74%増加し、価格は4割弱安。